

庁舎整備事業市民説明会 2021
意見交換結果概要（12月14日山之上地区開催分）

○日 時 令和3年12月14日（火）午後7時～8時30分

○会 場 山之上交流センター

○出席者 16人（参加市民）

○内 容

□【質問・意見・提案等】

⇒【回答】

□（説明会資料をみて）ある程度決まった文章ばかりで、もっとより掘り下げられた情報もあってよいのではないか。4か所以外の候補地はないのか。

⇒新庁舎整備は6年ほど前から進めている。市民ワークショップなどで基本構想において4か所の候補地に絞られた。その後に未来のまちづくり委員会や市で様々な角度から検討し、1か所に絞り込んだ。駅周辺が100点満点の候補地とは思っていない。少しでも100点に近づくように方策を練りながら整備を進めていく。将来の子ども達にいかにか借金を残さないか、経費の面についてもよく検討していく。

□美濃加茂市の観光事業をどうしたらよいかということを考えてほしい。

観光事業については、駅周辺で考えた場合、南には中山道という地域資源がある。そうした資源を活かしながら、ハードとソフトを両方絡めながらまちをつくっていききたい。

□あい愛バスについて、一度美濃太田駅まで出ていかないと（乗り継がないと）辿り着けない場所（目的地）がある。改善する予定はあるのか。

⇒あい愛バスの路線系統などは、少しでも目的地までの時間を短縮できるような方策を色々考えており、利用者は増加してきている。財政的なこともあり、便の本数を増やすことは難しいが、これからも少しでも多くの皆さんに利用してもらえよう、仕組みや路線を考えていきたい。

□駐車場について、美濃太田駅駅前周辺の地主から買うことができるのか。それとも借りるのか。

⇒市商業ビル（シティホテル美濃加茂）南側の土地を取得する予定である。費用などは今後詰めていく。庁舎利用者用として100台ほど確保できないかと計画している。駅北側の来庁者のために駅北にある商業ビル第3駐車場を整備し、ペDESTリアンデッキを通して庁舎へ来庁してもらおうことを考えている。

□基本構想策定時にメンバーとして参加した。かなり時間をかけて4か所を選定し、答申した。さらに検討を重ねて、1か所に絞っていただき感謝している。個人的には駅前での建設がベストだと思う。コンベンション施設は必ず備えていただきたい。サテライト機能が進展していくと、よりコンパクトな庁舎にできるのではないか。

⇒コスト面では将来的な負担を減らせるように、必要最小限の規模の庁舎とし、サテライトを活かしながら庁舎機能の確保を進めていきたい。DXの進展で職員数が少なくなっても機能するようになっていくと思われる。コンベンション機能については、庁舎の事務スペースや市民の交流スペースなどをふまえて検討していく。

□山之上地区の在住者からみると、北の方から駅に行くことになる。駅の北側の開発は何か検討しているか？

⇒すでに土地利用が進んでいる中で、新たに何かを開発していくことは困難である。駅の北側部分も、まちづくり全体でみながら整備を検討していく必要があると考えている。

□他自治体の新庁舎建設での成功や失敗を活かしている部分はあるのか。

⇒他自治体の新庁舎整備については、他自治体の担当者からもしっかりヒアリングし、常に研究し、事業に反映していく。例えば、新潟県新発田市は中心市街地に新庁舎を建設し、複合的な機能をもたせ、広場機能等を市民に開放している。愛知県半田市は津波が想定される区域に建設し、避難施設としても活用している。そのほかにも市の中心部に建設している自治体が多いように思われ、庁舎の効果を周辺に波及させていく狙いを感じる。ぜひ皆さんからも意見をお寄せいただき、美濃加茂市らしい庁舎をつくりたい。

□空き家対策と人口増加の方策についてどのような方法があるのか。

⇒空き家は市内でも増加している。まずは空き家にしないことを念頭におき、相続をしっかりやっていただく、売る・貸すという不動産を流通させるというところで市役所がサポートできないかと考えている。空き家となっているところについて、所有者の調査をして維持管理のお願いをしている。空き家は全国的な問題であるので、国や県の指導を仰ぎながら進めていきたい。